



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社トクヤマ  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 横田 浩  
(コード番号 4043 東証 1 部)  
問合せ先 経営企画室 広報・IRグループリーダー 小林 太郎  
(TEL 03-5207-2552)

平成 29 年 3 月期第 2 四半期業績予想値と実績値との差異及び  
平成 29 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期業績予想値と実績値の間に差異が発生しましたので、以下お知らせいたします。

また、平成 28 年 5 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期業績予想値と実績値の差異及び特別利益の計上

第 2 四半期（累計）連結業績予想値と実績値の差異（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 145,000	百万円 14,500	百万円 11,500	百万円 7,000	円 銭 19.37
実績 (B)	142,593	18,025	14,509	18,449	52.28
差異 (B - A)	△2,407	3,525	3,009	11,449	—
増減率 (%)	△1.7	24.3	26.2	163.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期 第 2 四半期)	149,128	7,549	5,262	2,783	8.00

差異の理由

売上高は、ほぼ予想通りとなりました。営業利益、経常利益は、原燃料価格が想定を下回って推移したこと等により、予想を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記理由に加え、当社子会社のトクヤママレーシアのプラント設備に係る補助金収入約 22 億円を平成 29 年 3 月期第 1 四半期に、及び当社子会社のフィガロ技研株式会社の株式売却益約 19 億円を平成 29 年 3 月期第 2 四半期にそれぞれ特別利益として計上したこと、並びにトクヤママレーシアの譲渡を決定したことに伴い税金費用が減少したこと等により予想を上回りました。

## 2. 平成 29 年 3 月期通期業績予想の修正

通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 302,000	百万円 32,000	百万円 27,000	百万円 17,000	円 銭 46.68
今回修正予想（B）	291,000	33,000	27,000	21,000	58.18
増減額（B－A）	△11,000	1,000	0	4,000	－
増減率（％）	△3.6	3.1	0.0	23.5	－
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 3 月期）	307,115	23,071	17,725	△100,563	△289.10

### 修正の理由

今後の原燃料価格や為替の変動の見込み等及びトクヤママレーシアの事業譲渡の業績に与える影響を精査した結果、平成 28 年 5 月 12 日に公表した業績予想を修正します。

以上

### 注意事項：

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。